

平成30年度 第3回
学校関係者評価委員会 信頼される鹿商のための委員会

1 日 時

平成31年2月14日（木）10：00～11：30

2 場 所

管理・教室棟2階 資料室

3 出席者

学校関係者評価委員（6名）

私立大学講師，元幼稚園園長，前町内会会長（下宿主），公立中学校長，
同窓会副会長，PTA副会長

校内委員（10名）

校長，教頭2名，事務長，教務部主任，生徒指導部主任，進路指導部主任，
保健部主任，商業科主任，教務部副主任（記録係）

計16名

4 会順及び内容

- (1) 学校長あいさつ
- (2) 各部の年間反省と今後の課題
 - ア 教務部
 - イ 生徒指導部
 - ウ 進路指導部
 - エ 保健部
 - オ 商業科
 - カ 学校評価自己評価（最終評価）
- (3) 質疑応答，提言等
- (4) その他

5 質疑応答・提言等

- ・ 吉野方面の中学校からはどのくらいの生徒が在籍しているか。通学方法も知りたい。バスはあるが乗り換えが必要なため，通学時間帯だけは乗り換えなしにすると便利である。
→ 鹿商へ来ている生徒は多い。通学方法は自転車通学，途中下車して徒歩で通学，保護者の送迎による通学となっている。
- ・ 地域や他校種との連携行事等は大人は理解してるが，生徒達にも理解させておくとよいのではないか。
→ プログラミング教育や運動部が行っている小学校との連携を伝えていきたい。
- ・ 鹿児島大学へ合格者が毎年1名～2名でも出ると魅力を発信することができるのではないか。

- センター試験を課した推薦入試のため対策が必要である。また時期が2月になることから生徒は敬遠しがちとなる。今年度合格した生徒は、2年次から準備を始め本格的な受験勉強は3年次の夏からであった。進路指導部としては、希望者がいる限り指導していきたい。
- ・ 専修学校のリハビリ系，医療福祉系に進学する生徒は卒業後どのような方向に進むか把握しているか。
 - 学科・コースで分かれているため把握している。学力のこともアドバイスしている。
- ・ 部活動での指導だけでなく，勉強の仕方を教えるのが学校ではないかと思う。
- ・ 鹿商だからこそ求人が多いことも，鹿商の魅力として発信していくことが大切である。
- ・ 思春期の生徒へは褒めて伸ばすことも大切である。結果問わずそのようなことも是非お願いしたい。
- ・ 地域貢献という言葉がでていますが，鹿商の体育祭や文化祭の人数も調査してみてもどうか。鹿商に来てもらうプロデュース活動も大切である。
- ・ 下宿生には夕食前に今日あった印象深い出来事を話すように指導している。その時に合格体験発表会のことを話した生徒がいた。発表した生徒達には不慣れな点あったと思うが，発表力も身につけさせて欲しい。
 - 進路指導部では原稿のチェックはしている。来年度はより良いものにしたい。
- ・ 今年度の定期演奏会は観客が少なかった。もったいないと感じた。体育館等を使って全校生徒が観られるよう工夫したほうがよい。
- ・ 小中高と連携して授業に集中できる指導づくりをしていきたい。
- ・ 鹿商は新聞記事にもあるように良い結果が多数ある。鹿商に行ってみたいと思うように部活動や進路の見通しがつければ良いのではないかと感じる。
- ・ 大学入試改革が進んでいるが，鹿商の進路指導としては有利な面があるのか。
 - 学習履歴等が採用されるため，授業改善も含め各教科と連携して取り組んでいく。併せて，業者等からの情報収集にも努めたい。
- ・ 文化部の活動が発表される場の提供等をしてみてはどうか。小学校との連携は進んでいるが，中学校とも連携を行い魅力発信へとつなげることも試みてはどうか。

平成30年度学校評価 自己評価 (最終評価)

項目	番号	評価項目	4	3	2	1	H30	判定値 (最終)	判定値 (中間)	
			十分達成	概ね達成	やや不十分	不十分	判定値			
心の教育	①	いじめや不登校等の予防, 改善への取り組みはできているか。	8	44	1	1	3.09	↑	3.02	3.02
	②	人権同和教育の取り組みは充実しているか。	5	39	10	0	2.91	↑	2.82	2.89
	③	読書活動の推進はしっかりできているか。	7	30	17	0	2.81	↑	2.73	2.81
確かな学力	①	基礎基本の徹底はできているか。	9	33	12	0	2.94	↓	3.02	2.93
	②	授業での学習指導法の工夫・研究・改善はできているか。	11	35	7	1	3.04	↓	3.09	3.02
	③	個に応じた指導は充実しているか。	12	35	7	0	3.09	↑	2.96	2.96
健康教育	①	部活動の指導は充実しているか。	22	27	4	1	3.30	↓	3.39	3.20
	②	学校保健は充実しているか。	10	38	6	0	3.07	↓	3.09	2.93
	③	安全教育は充実しているか。	4	38	11	1	2.83	↓	3.04	3.00
開学 か れ た く り	①	教育課程の編成, 実施, 改善はできているか。	5	36	11	2	2.81	↓	2.95	2.78
	②	学校, 家庭, 地域社会の連携はできているか。	4	45	5	0	2.98	↓	3.05	3.00
情報教育	①	情報機器を活用した授業に取り組んでいるか。	11	31	10	2	2.94	↑	2.86	2.85
	②	情報機器の整備と教職員の研修は充実しているか。	7	35	10	2	2.87	↑	2.75	2.67
	③	情報モラルの指導は徹底しているか。	8	30	14	2	2.81	↓	2.96	2.89
生徒指導	①	心に届く生徒指導の推進はできているか。	8	37	9	0	2.98	↓	3.04	2.91
	②	教育相談機能は充実しているか。	5	41	7	1	2.93	↓	3.04	2.98
	③	非行防止対策, ネット被害への対応は強化できているか。	3	39	11	1	2.81	↓	2.88	2.72
教職員の研修	①	教師同士で学びあっているか。	4	35	12	3	2.74	↓	2.86	2.72
	②	高度な資格取得のための指導法は充実しているか。	7	30	15	2	2.78	↓	2.93	2.74
	③	進学指導の推進はできているか。	8	42	4	0	3.07	↑	3.05	2.93
教育環境	①	指導方法の改善に役立つ備品等の整備はできているか。	4	34	15	1	2.76	↑	2.68	2.70
	②	教育機器, 機材などの整備は充実しているか。	3	34	16	1	2.72	↓	2.75	2.59
	③	生徒の学力向上のために, 教育機器の活用を十分しているか。	3	33	17	1	2.70	↓	2.71	2.70
							2.91	↓	2.94	2.87

※ アンケートの回収率は100% (対象者54人)

平成30年度 学校評価アンケート（保護者用）集計結果

全体

在籍数	回答数	回収率
683	536	78.5%

項目	番号	質問	1年 (80.0%)		2年 (70.6%)		3年 (86.3%)		H30	H30 職員 判定値	
			判定値	対職員	判定値	対職員	判定値	対職員	判定値		
心の教育	1	いじめや不登校等への対応はなされているか。	3.13	↑	3.22	↑	3.15	↑	3.17	↑	3.09
	2	人権意識の高揚や同和問題への教育は充実しているか。	3.12	↑	3.21	↑	3.12	↑	3.15	↑	2.91
	3	読書活動の推進はしっかりなされているか。	2.83	↑	2.87	↑	2.68	↓	2.79	↓	2.81
確かな学力	4	基礎基本の徹底はなされているか。	3.07	↑	3.11	↑	3.01	↑	3.06	↑	2.94
	5	工夫されたわかりやすい授業が行われているか。	3.04	→	3.15	↑	3.04	↓	3.08	↑	3.04
	6	個に応じた指導は充実しているか。	2.99	↓	3.11	↑	3.05	↓	3.05	↓	3.09
健康教育	7	部活動の指導は充実しているか。	3.34	↑	3.29	↓	3.36	↑	3.33	↑	3.30
	8	学校保健は充実しているか。	3.26	↑	3.33	↑	3.32	↑	3.30	↑	3.07
	9	安全教育は充実しているか。	3.22	↑	3.29	↑	3.24	↑	3.25	↑	2.83
開かれた学校づくり	10	学校の教育計画の実施や改善の状況は家庭や地域に伝わっているか。	2.92	↑	3.03	↑	3.02	↑	2.99	↑	2.81
	11	学校、家庭、地域社会の連携はできているか。	3.01	↑	3.11	↑	3.05	↑	3.06	↑	2.98
情報教育	12	情報機器を活用した授業に取り組んでいるか。	3.16	↑	3.21	↑	3.18	↑	3.19	↑	2.94
	13	情報機器の整備と教職員の研修は充実しているか。	3.10	↑	3.20	↑	3.15	↑	3.15	↑	2.87
	14	情報モラルの指導は徹底しているか。	3.05	↑	3.20	↑	3.12	↑	3.13	↑	2.81
生徒指導	15	心に届く生徒指導の推進はなされているか。	3.09	↑	3.18	↑	3.19	↑	3.16	↑	2.98
	16	教育相談機能は充実しているか。	3.11	↑	3.15	↑	3.21	↑	3.16	↑	2.93
	17	非行防止対策、ネット被害への対応は強化されているか。	2.97	↑	3.15	↑	3.12	↑	3.09	↑	2.81
教職員の研修	18	より良い授業をするために、教師同士で学びあう様子があるか。	3.04	↑	3.12	↑	3.11	↑	3.09	↑	2.74
	19	高度な資格取得のための指導法は充実しているか。	3.08	↑	3.15	↑	3.10	↑	3.11	↑	2.78
	20	進学指導の推進はなされているか。	3.14	↑	3.25	↑	3.17	↑	3.19	↑	3.07
教育環境	21	指導方法の改善に役立つ備品等の整備はできているか。	3.07	↑	3.14	↑	3.12	↑	3.11	↑	2.76
	22	教育機器、機材などの整備は充実しているか。	3.06	↑	3.14	↑	3.11	↑	3.11	↑	2.72
	23	生徒の学力向上のために、教育機器の活用が十分なされているか。	3.12	↑	3.13	↑	3.14	↑	3.13	↑	2.70
平均			3.08		3.16		3.12		3.12		2.91

※ 保護者・職員ともすべての項目において「4点」が満点
 ※【参考】平成30年度PTA総会（5月）の出席率66%

【実施日】

- ・ 1、2年生→平成30年12月18日（火）2学期末PTA
- ・ 3年生 →平成31年1月25日（金）3学年PTA

【分析】

- ・ 1年保護者→学年全体では部活動指導の評価が高く、読書活動の評価が低い。学習面において「個に応じた指導」が教職員評価より低い。
- ・ 2年保護者→学校保健の充実を評価し、読書活動の評価が低い。
- ・ 3年保護者→部活動指導の評価が高く、読書活動の推進に対して評価が低い。
- ・ 保護者全体は、教職員よりも学校の取組等について概ね高い評価をしている。教職員の自己評価より唯一下回ったのが、学力面での「個に応じた指導」である。特に1学年保護者の評価が低い。

全項目の中で評価が低かったのが、「読書活動の推進」となった。